

主な事業

事業1 一部^新オーラルフレイル対策と連動したロコモ・フレイルアプローチの普及

1 目的

人生100歳時代におけるスマイルエイジング（健康長寿社会）をめざし、「ロコモ」（障害や加齢による運動器の機能低下）や「フレイル」（加齢に伴う心身の虚弱化）を予防するアプローチの普及を進める。また、オーラルフレイル（口腔機能の些細な衰え）対策と連動しながら、今後の後期高齢者急増に対応するため、より早期の段階からの虚弱化予防を図る。

2 予算額 2,046万円

3 事業内容

(1) ^新後期高齢未病改善推進事業費 956万円

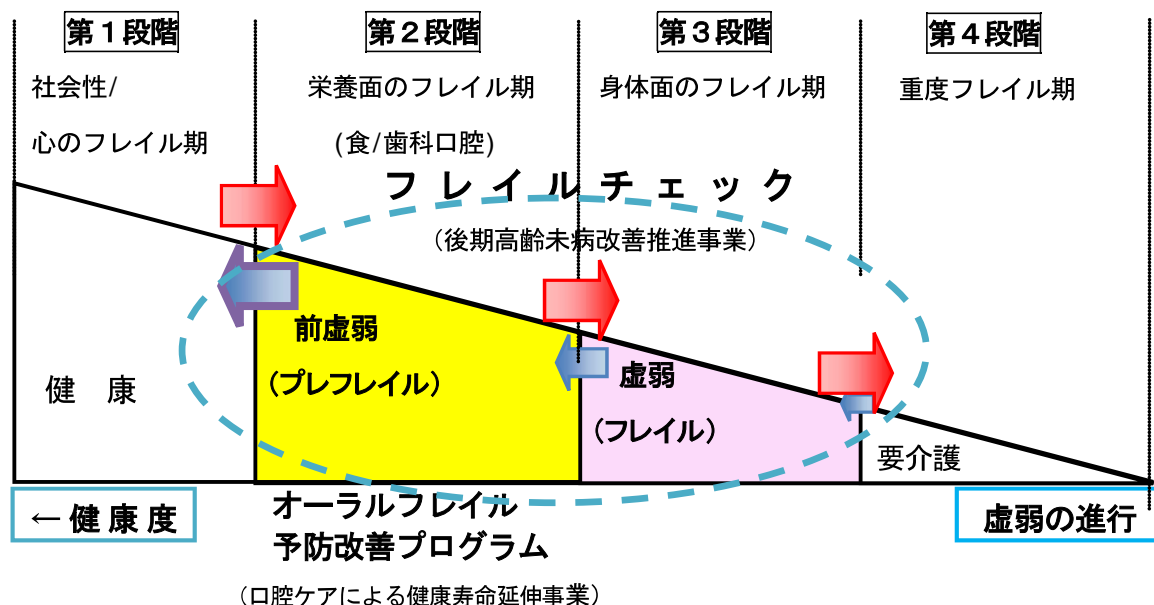
介護に至る要因となる「ロコモ」や「フレイル」を予防するため、後期高齢者に自己チェックの機会を提供するとともに、シンポジウムを開催し普及啓発を行う。

(2) 口腔ケアによる健康寿命延伸事業費 789万円

高齢者の口腔機能の虚弱化（オーラルフレイル）を予防するため、予防改善プログラムの作成・実施・検証を行う。

(3) ^新オーラルフレイル普及定着推進事業費 300万円

フレイル及びオーラルフレイルの認知度を高めるため、医療・介護の現場関係者向けハンドブックの作成や、デジタルサイネージ等による県民への普及啓発を行う。



問合せ先

保健福祉局保健医療部 未病対策担当課長 石川 電話 045-210-4747